



## 株式会社 LIXIL グループ

5月1日公表資料に関する説明会

2020年5月1日

## イベント概要

---

[企業名]	株式会社 LIXIL グループ		
[イベント種類]	投資家カンファレンス		
[イベント名]	5月1日公表資料に関する説明会		
[決算期]	2020年度		
[日程]	2020年5月1日		
[ページ数]	12		
[時間]	18:15 - 18:26 (合計: 11分、登壇: 11分、質疑応答: 0分)		
[開催場所]	インターネット配信		
[会場面積]			
[出席人数]			
[登壇者]	2名		
	取締役代表執行役社長兼 CEO	瀬戸 欣哉	(以下、瀬戸)
	代表執行役副社長兼 CFO	松本 佐千夫	(以下、松本)

---

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



## 登壇

---

**司会：**LIXIL グループ、本日の適時開示に関する説明会を始めさせていただきます。本日はお忙しい中、また、急なご案内にもかかわらずご参加いただきましたことに深くお礼申し上げます。

なお、本日の説明会は、投資家の皆様、報道関係の皆様合同で開催させていただきますので、ご承知おきください。

また、今回は新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、インターネットライブ配信にて開催させていただきます。何とぞよろしくお願い申し上げます。

まず、本日の説明者をご紹介します。画面向かって右側より、取締役代表執行役社長兼 CEO、瀬戸欣哉でございます。

代表執行役副社長兼 CFO、松本佐千夫でございます。

**松本：**よろしくお願い致します。

**司会：**私は本日の司会進行を担当いたします IR 室、平野でございます。

次に本説明会の資料ですが、インターネットライブ配信をご視聴の方はウェブ画面を、電話会議ご参加の方は当社ウェブサイト、株主・投資家向け情報並びにニュースに掲載の資料をご覧ください。

続いて、本日の進行についてご説明申し上げます。

まず、瀬戸より本日公表いたしました適時開示についてご説明を申し上げます。説明終了後、質疑応答のお時間を設けてございます。ご質問は、最初にインターネットでご視聴の方々からのご質問のお時間とさせていただきます、その後、電話でご参加の方々からメールで頂いたご質問をご紹介しますお時間とさせていただきます。終了は日本時間午後 7 時を予定しております。

それでは、瀬戸さん、よろしくお願い致します。

---

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



## 本日の公表資料

### 適時開示 (<https://www.lixil.com/jp/investor/>)

- 連結子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ
- 業績予想の修正（連結）、および国内子会社での特別損失の計上に関するお知らせ
- 2020年3月期通期連結決算発表日程の変更および新型コロナウイルスに対する取り組みに関するお知らせ

### ニュースリリース (<https://www.lixil.com/news>)

- LIXIL、米Atlas社にPermasteelisaの事業を譲渡
- LIXILグループの新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応について

LIXIL

2

瀬戸：皆さん、こんにちは。遅い時間の発表になってしまって申し訳ありません。

本日公表いたします資料は、適時開示の資料として三つございます。

連結子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ。これは、懸案であったイタリアのPermasteelisa社の売却に関するものでございます。

これに伴う業績予想の修正、および国内子会社での特別損失の計上に関するお知らせ。

そして三つ目は、2020年3月期通期決算発表日程が変更になる旨のお知らせと、皆さんもご心配されているであろう、新型コロナウイルスの感染拡大による影響と当社の取り組みについてです。まず、業績の修正の方から説明させていただきます。

## サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



## 2020年3月期 業績予想の修正

### 1. 通期の連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	継続事業に係る金額					非継続事業を含む金額		
	売上収益	事業利益	営業利益	税引前利益	当期利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	1,850,000	47,000	38,000	44,000	17,600	17,600	15,000	51.71
今回発表予想(B)	1,695,000	58,500	39,500	47,000	32,000	16,000	15,000	51.71
増減額(B-A)	△155,000	11,500	1,500	3,000	14,400	△1,600	-	-
増減率(%)	△8.4	24.5	3.9	6.8	81.8	△9.1	-	-

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出した金額であります。

LIXIL

3

業績予想では、今回、先ほど申し上げましたとおり、Permasteelisa 社を売却することになりました。その分、当然のことながら売上が減っております。これは大体 1,550 億円ぐらい減って、1 兆 8,500 億円の売上予想が 1 兆 6,950 億円の金額になっております。

それから事業利益として、当初 470 億円と考えておりましたが、今回発表では 585 億円に変えました。Permasteelisa 社を除く継続事業の事業利益としては、期初業績予想には織り込んでいなかったキャリアオプションプログラムの実施費用 55 億円を含めてもなお、着地としては、昨年公表の業績予想とほぼ変わらないレベルだと思います。われわれとして予定していました非継続事業を含む当期利益のレベルになると、176 億の予定が 160 億になっています。これは、もちろん本件のトランザクションにも関係しますし、今回、別途ここにも触れておりますけれども、従業員向けに今回のコロナウイルスに関して特別な手当を払ったりなど、いろんな特別な費用もかかっております。それでは次のページをお願いいたします。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



## LIXILがめざす姿



➤ LIXIL は世界中の人々のより豊かで快適な暮らしの実現に貢献し、持続的な競争力と成長を実現するとともに、起業家精神にあふれた企業となることを目指しています。

LIXIL

5

本日の重要なところとしては、Atlas 社に Permasteelisa 社の株式を譲渡したことがございます。Permasteelisa 社に関しては、私が就任してからいろんないきさつがありましたけれども、まず、LIXIL がなぜここに至ったかということからご説明いたします。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

## PERMASTEELISA: 2011年にグループ入り

# LIXIL

Link to Good Living

### › 先進的な水まわり製品と 建材製品を開発、提供

LIXIL Water  
Technology



LIXIL  
Housing  
Technology



LIXIL  
Building  
Technology



流通・小売り  
事業



PERMASTEELISA  
GROUP

### ビルのカーテンウォールで世界トップクラス

- グローバルな事業展開とシナジー効果によってLIXILのビル事業を強化すべく、2011年にグループ入り
- 30カ国において約40社のネットワークを有し、従業員数は5,700名で9つの工場を保有

PERMASTEELISA



GARTNER

SCHIELEBOUW



LIXIL

6

LIXIL は、特にハウジング事業とウォーター事業というのが中心の事業ですけれども、住宅設備、それから建材を中心として、持続的な競争力と成長を実現しようという企業を目指しております。その中でわれわれの事業としては、この Water Technology と Housing Technology を大きなコアと考えています。

一方、この Building Technology に関しては、Permasteelisa 社は非常に素晴らしい会社で、ビルのカーテンウォールでは世界トップクラスの会社であり、30 カ国で仕事をしている会社ではありません。

## サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

 **SCRIPTS**  
Asia's Meetings, Globally

## 本取引の概要

- ▶ 株式会社LIXILグループの子会社である、株式会社LIXILが保有するPermasteelisa S.p.A.の全株式をAtlas Holdings LLC社に譲渡することを決定

### 本取引について

- ▶ LIXILグループは、基幹事業である水まわり事業と建材事業へ注力し、基幹事業以外の分野におけるリスクを低減する
- ▶ Permasteelisaは収益性の向上、事業の成長と安定化への支援を、理想的な譲渡先から得られる
- ▶ 本取引に関する詳細は非開示
- ▶ 本取引は慣習的な成立条件および規制当局の承認を条件とする

### Atlas Holdings社について

- Atlas社は、建設、製造、物流事業をはじめとした様々な事業に投資を行い、投資先企業の事業支援において豊富な知見を有する
- 20社以上の事業会社を傘下に持ち、世界の150拠点以上に20,000名の従業員を擁する
- 全社で年間売上収益 50億ドル超
- 2002年設立。米国、コネチカット州のグリニッジに本拠を置く

LIXIL

7

ただ、次のページへいただきますけれども、LIXILとしては先ほどお話ししたとおり、水まわり事業と建材事業がわれわれにとってコアであると。それ以外の事業に関しては、残念ながら基幹事業以外の分野ということでのリスクの低減を考えようと思っております。

Permasteelisa社は、実際にはわれわれがコアとして考えにくいということからすると、今後Permasteelisa社に対して投資をし続けるというのは、当社としては困難であると考えております。そういった意味で、Permasteelisa社に投資をし続けられる会社を売却先として選びたいと考えております。

そして、今回の取引に関しては、詳細は非開示としたいと考えております。Atlas社とわれわれとの間で詳細に関しては、先方の意向もあり、非開示とするということで合意しているためです。

それから、この取引に関しては、基本的な条件に関して全て合意していますけれども、当然のことながらアンタイトラスト(独占禁止)等も規制当局の承認を条件とします。ただ、Atlas社はアメリカの会社であり、前回のようなCFIUS(対米外国投資委員会)のような特別な規制当局の承認は必要としないと考えています。

## サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com





Atlas社は米国にある建設、製造、物流事業をはじめとしたさまざまな事業に投資をしている会社でございます。20社以上の事業会社を傘下に持ち、世界の150拠点以上に2万名の従業員を擁する会社です。2002年に設立しアメリカ、コネチカット州にございます。売上としては年間50億ドルを超える売上収益になっております。

## LIXILグループにとっての合理性

### › LIXILグループが戦略として掲げる、組織の簡素化と基幹事業である水回り事業と建材事業への注力に沿っている

- 組織の統合を進め、さらなるシナジー創出と業務の効率化を推進
- 事業ポートフォリオの見直しを継続的に進め、持続的な成長に向けた経営資源と資金配分の最適化を目指す

### › 組織の簡素化を進め、基幹事業とは異なるリスクへの対応が不要となる

- Permasteelisaの事業は、経営サイクル等の面で、当社の基幹事業と多くの違いがある

### › LIXILグループのバランスシートの改善と財務基盤の強化を図る

- キャッシュフローの改善と債務削減、運転資金の効率化

LIXIL

8

先ほどもお話ししましたがけれども、LIXILグループにとっての合理性ということで考えると、まずわれわれとしてはコアに集中すると。それから、シンプルでフラットな会社にしていくといった意味で、非常にPermasteelisaの事業というのが経営の意味で、われわれとして必ずしもコアではないと。しかも経営サイクルの面でわれわれと大きな違いがあるといったところで、こちらをわれわれとしては手放すことによって、事業ポートフォリオを非常にシンプルにすることができると考えています。

それだけではなくて、LIXILグループのバランスシートという意味では、大きく変わることを改善することができます。運転資金の効率化もできますし、それからPermasteelisaの場合は、われわれのいろんな意味で、パフォーマンスボンドとか、そういった部分に関して、いわばみなしの負債

## サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

 **SCRIPTS**  
Asia's Meetings, Globally

として見られるという、偶発債務が大きな与信上のボトルネックだったわけですが、そうしたものもなくなります。

## 本株式譲渡による財務影響

### ▶ 利益率の改善

... (参考) Permasteelisa's business results for previous years  
19/3期 事業利益・当期利益 (実績) : -450億円、-775億円  
20/3期 事業利益・当期利益 (見込) : -100億円、-175億円

### ▶ 業績変動 (ボラティリティ) の抑制

### ▶ キャッシュ・フローの改善 (営業CF, フリー・キャッシュフロー, 他)

... (参考) 20/3期 資本注入額 約140億円

### ▶ 自己資本比率の改善

... 約 1.0 pt程度の改善の見込み  
(参考) 19/3期 総資本 20,595億円、純資産5,672億円)

### ▶ 偶発債務の削減

... 約1,500億円 (見込)

LIXIL

10

次のページには、今回の取引が今後当社に与える財務影響が書いてありますけれども、様々な点で改善を見込んでおります。

まず一つ目には、利益率の改善です。Permasteelisa社は、事業利益では、2019年3月期には450億円の赤字を、2020年3月期には100億円程度の赤字を計上しており、当期利益の段階でも赤字を計上してきました。もちろん、過去には黒字であったこともありますが、近年では、損失を計上し続けており、当社全体の業績にマイナスの影響を与えてきたということは確かです。こうしたマイナスの影響がなくなるという意味で、当社の利益率が改善することを期待しています。

また、景気に大きく左右される事業であることから、業績面でもボラティリティが出やすいのですが、これがなくなるということ。また、運転資金面でもその他の事業と異なり、数年単位の長いサイクルを持ちますが、これがなくなります。

キャッシュフローについても、改善されます。営業キャッシュフローが改善されるということは、業績面でマイナスの影響が解消されるということからも明らかですが、その他にも、

## サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

Permasteelisa 社の事業継続のために行っていた資金注入を今後行わないということで、当社のキャッシュフローが改善され、今後は、よりコア事業に対して必要な投資ができるようになります。

財務の安定性を示す自己資本比率も、Permasteelisa 社のバランスシートが抜けることで、総資産が圧縮され、現時点での見込みとしては、1 ポイントほど改善されると考えています。

そして先ほども申し上げましたが、与信上で負債と見られることのある偶発債務が、1,500 億円規模でなくなるということは、非常に大きいと考えています。

以上です。

---

#### サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com



## 質疑応答

---

[回線の不具合により途中中断]

[了]

---

### サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com



## 免責事項

本資料で提供されるコンテンツの信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性等について、当社は一切の瑕疵担保責任及び保証責任を負いません。さらに、利用者が当社から直接又は間接に本サービスに関する情報を得た場合であっても、当社は利用者に対し本規約において規定されている内容を超えて如何なる保証も行うものではありません。

本資料または当社及びデータソース先の商標、商号は、当社との個別の書面契約なしでは、いかなる投資商品（価格、リターン、パフォーマンスが、本サービスに基づいている、または連動している投資商品、例えば金融派生商品、仕組商品、投資信託、投資資産等）の情報配信・取引・販売促進・広告宣伝に関連して使用してはなりません。

本資料を通じて利用者に提供された情報は、投資に関するアドバイスまたは証券売買の勧誘を目的としておりません。本資料を利用した利用者による一切の行為は、すべて会員自身の責任で行っていただきます。かかる利用及び行為の結果についても、利用者自身が責任を負うものとします。

本資料に関連して利用者が被った損害、損失、費用、並びに、本資料の提供の中断、停止、利用不能、変更及び当社による本規約に基づく利用者の情報の削除、利用者の登録の取消し等に関連して会員が被った損害、損失、費用につき、当社及びデータソース先は賠償又は補償する責任を一切負わないものとします。なお、本項における「損害、損失、費用」には、直接的損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付随的損害の全てを意味します。

本資料に含まれる全ての著作権等の知的財産権は、特に明示された場合を除いて、当社に帰属します。また、本資料において特に明示された場合を除いて、事前の同意なく、これら著作物等の全部又は一部について、複製、送信、表示、実施、配布（有料・無料を問いません）、ライセンスの付与、変更、事後の使用を目的としての保存、その他の使用をすることはできません。

本資料のコンテンツは、当社によって編集されている可能性があります。

---

## サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

